

# ベラルーシ公開情報とりまとめ

(1月1日～1月7日)

2023年1月17日  
在ベラルーシ大使館

## 【主な出来事】

- 大統領に関する法律の改正(1月3日)
- 宗教団体の活動に関する法律の改正(1月3日)
- 1月1日現在の金・外貨準備高は81億2,740万米ドル(1月5日)
- アレイニク外務大臣一行のサウジアラビア訪問(1月7日、8日)

## 【ルカシェンコ大統領動静】

### ●能登半島地震に寄せたメッセージ

・石川県での大地震により、多くの方が亡くなり、日本の様々な地域で大規模な被害が生じているとの報道が、ベラルーシでは深い悲しみと心痛をもって受け止められている。

・ベラルーシ国民を代表し、また個人としても、同地震の被災者の家族と復興支援に当たっている人の家族に対し、哀悼と支持の意を表するとともに、被災者全員に対し、早急な復興への希望を表明する。

(1月3日 大統領府)

### ●大統領に関する法律の改正

(1)大統領は、以下の要件を満たす者から選出される。

- ・生まれながらのベラルーシ国民であること。
- ・40歳以上であること。
- ・選挙権を有すること。
- ・大統領選挙後までに少なくとも20年はベラルーシ領内に居住していること。
- ・外国の国籍や居住許可その他の特典を付与する文書を持たないこと。

(2)大統領は全ベラルーシ国民会議に、以下の提案を行う権限を有する。

- ・憲法裁判所及び最高裁判所の長官・副長官・判事の人選。
- ・中央選挙管理委員会の委員長及び委員の人選。
- ・集団安全保障及び国際的な平和維持に関する活動を実施するためのベラルーシ軍人のベラルーシ国外への派遣。

(3)大統領の任期満了後、元大統領は全ベラルーシ

国民会議の代議員及び共和国院(上院)の終身議員となることができる。

(1月3日 大統領府)

### ●高官人事 ( )内は前職

- ・ユーリー・チェボタリ経済大臣(経済省第一次官)
- ・カシコ駐インド・ベラルーシ特命全権大使(国営木材・製紙業コンツェルン「ベルレスブムプロム」総裁)
- ・セルゲイ・レフコヴィチ大統領補佐官兼ヴィテプスク州監査官(ミンスク州執行委員会第一副議長)
- ・ヴァレリー・ヴェレニチ運輸・交通第一次官(国営「ベラルーシ鉄道」バラノヴィチ支部長)

(1月4日 大統領府)

## 【外交】

### ●ミロンチク駐スウェーデン大使の召還

・ミロンチク駐スウェーデン・ベラルーシ大使がミンスクに、スドクウィスト在ベラルーシ・スウェーデン大使館臨時代理大使がストックホルムにそれぞれ召還された。

・ヨハンセン前駐ベラルーシ・スウェーデン大使が、2023年11月6日に在外ベラルーシ民主勢力に対するスウェーデン特使に任命されたことによるもの。

(1月5日「ラジオ・スヴァボダ(RFE/RL)」、「ゼルカロ(鏡)」)

### ●アレイニク外務大臣一行のサウジアラビア訪問

・アレイニク外務大臣は、ファイサル外務大臣、キング・アブドルアジーズ科学技術都市(KACST)ムニル・エルデソーキ総裁、ホレイフ産業・鉱物資源大臣と会

談。

・ベラルーシ側は、貿易・経済面での協力や条約・法的基盤の面での進展、学術分野における協力の再開と活性化、両国協同プロジェクトの実施等に意欲的。

(1月7日、8日 外務省)

## 【内政】

### ●宗教団体の活動に関する法律の改正

・全国レベルの宗教団体の設立にあたっての要件が引き上げられ、全ての州及びミンスク市に活発な信徒の集団があり、その集団の少なくとも1つが30年以上の活動実績があることが求められる。

・改正の施行後1年以内の再登録を義務づけ。

・礼拝の場所での宗教的な表象以外のものの使用を禁止。

・ある宗教団体の活動がベラルーシ当局の内政・外交の基本方針に反したり、当局の品位を貶めたり、敵意をあおっている等とみなされる場合、当該宗教団体は解散させられ得る。

(1月3日 大統領府)

### ●通信会社に対して、顧客情報へのアクセスを税務省に提供することを義務づけ

・さらに、顧客が入金した金額に関する情報も、要求に応じて税務省に提供することが求められる。税務省は、過去5年にさかのぼって顧客のデータを要求する可能性がある。

(1月7日 法律ポータル)

### ●1月7日現在の政治犯の数は1,427人

(1月7日 人権団体「ヴァスナ(春)」)

### ●ベラルーシから欧州への不法越境の試み

(1月1日～1月7日)

・リトアニア国境では不法越境の試みは確認されず。

・ラトビア国境では不法越境の試みは確認されず。

・ポーランド国境警備隊は少なくとも25人を阻止。

(1月2日～1月8日 Pozirk)

## 【経済】

### ●1月1日現在の金・外貨準備高

・1月1日現在の金・外貨準備高は81億2,740万米ドルで、前年12月1日と比較し、1億2,820万米ドル(1.55%)減少。

(1月5日 国立銀行)

## 【抗議勢力の動き】

### ●チハノフスカヤ民主勢力代表の能登半島地震に寄せたメッセージ

・日本での壊滅的な地震により被災した方全員に、心から深く同情する。命が失われたことは痛ましく、いたく悲しい。我々は日本の人々と連帯する。岸田総理大臣に、我々のこうした思いと深いお悔やみをお伝えする。

(1月2日 チハノフスカヤ氏公式サイト)

## 【その他】

### ●当局は、「ベラルーシ・ジャーナリスト協会」からドメインを剥奪

・同協会は、「ドメインの剥奪は略奪以外の何物でもない」として、ドメイン名の管理を行う国際的な非営利法人ICANNに報告。

(1月3日 「ベラルーシ・ジャーナリスト協会」、Pozirk)

### ●ベラルーシ人のリトアニアでの人道的理由での居住許可証の延長が3年まで可能に

・以前は1年ごとに延長しなければならなかった。

・チハノフスカヤ氏は、この措置は抑圧の脅威のために帰国できないベラルーシ人にとって重要だと発言。

(1月5日 チハノフスカヤ氏公式サイト)

(了)